

1 所在地

| | | | |
|-----|--------------------------|----|--------------------------------|
| 所在地 | 〒247-0024 栄区野七里1-2-32 | 交通 | JR根岸線「港南台駅」から神奈中バス「西ケ谷」下車 徒歩2分 |
|-----|--------------------------|----|--------------------------------|

2 利用状況等

| 開所年月日 | クラス名 | 0歳 | 1歳 | 2歳 | 3歳 | 4歳 | 5歳 | 合計 | 障害児数 | 特別支援児数 | 連携施設・事業 | 保護者会 |
|----------|-------|----|----|----|----|----|----|----|------|--------|---------|------|
| S50.4.28 | 定員 | — | 16 | 14 | 34 | 64 | 7 | 0 | なし | あり | | |
| | 利用児童数 | — | 9 | 10 | 10 | 8 | 15 | 52 | | | | |

| 開所時間 | 受入れ年齢 | 年間平均利用率 (%) | | | |
|-----------------|-------|-------------|-------|-------|-------|
| 平日 (7:00~19:00) | 1歳~5歳 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 3年間平均 |
| 土曜 (7:30~16:30) | | 68.4% | 71.4% | 70.8% | 70.2% |

※ 現時点の利用状況はこちら↓
<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kosodate-kyoiku/hoiku-yoji/shisetsu/info/nyusho-jokyo.html>

3 施設・設備の概要

| 竣工年度 | 構造 | 延床面積 | 敷地面積 | 用途地域等 | ガス | 備考 |
|------|-----|---------|-----------|-------|------|----|
| 1974 | 鉄骨造 | 312.48㎡ | 1,696.58㎡ | 市街化区域 | 都市ガス | |
| | | | | 建ぺい率 | 容積率 | |
| | 1階建 | | | 60% | 150% | |

※面積は測量による実測値

4 職員体制

| | 正規職員 | 保育士経験年数別内訳 | | | 嘱託・ アルバイト | 計 |
|------|------|------------|------|------|--------------|-----|
| | | 10年以上 | 5年以上 | 5年未満 | | |
| 保育士 | 10人 | 6人 | 0人 | 4人 | 9人 | 19人 |
| 調理 | 1人 | — | — | — | 2人 | 3人 |
| 保育補助 | — | — | — | — | 2人 | 2人 |

【参考】横浜市保育士配置基準

| 年 齢 | 0歳 | 1歳 | 2歳 | 3歳 | 4・5歳 |
|--------------|-----|-----|-----|------|------|
| 民間保育所 (本市基準) | 3:1 | 4:1 | 5:1 | 15:1 | 24:1 |
| 市立保育所 (国基準) | 3:1 | 6:1 | 6:1 | 20:1 | 30:1 |

※ 正規保育士には施設長を含みます。
 ※ 嘱託・アルバイト職員には、朝・夕のみの短時間勤務者も

5 地域子育て支援事業の状況 (新型コロナウイルスの影響により今年度実施していないものもあります)

| 地域子育て支援事業 | | | 施設の地域開放 | | その他 |
|-----------|------|------|---------|-------------|--|
| 育児相談 | 育児講座 | 交流保育 | 保育室等 | 園庭 | 絵本の貸し出し・プール開放・ランチ交流・ケアアップサザへの出前保育・育児支援拠点での育児講座 |
| 月~金 | 年3回 | 年5回 | なし | 月~土 | |
| | | | | 10:30~12:00 | |

参考：移管条件に基づく経験者の確保等 (令和4年度移管条件)

ア 経験者の確保について

| | | | |
|-----|---|------------|--------|
| 施設長 | 次のいずれかの経験年数を有すること。 (ア) 社会福祉事業の経験15年以上 (うち認可保育所経験3年以上) (イ) 認可保育所での保育経験12年以上 (ウ) 社会福祉事業の経験10年以上 (うち認可保育所施設長経験3年以上) ※ アについては、社会福祉事業経験年数に、横浜保育室での経験を算入できる。認可保育所経験年数に、幼保連携型認定こども園及び保育所型認定こども園での経験を算入できる。 | 確保を要する経験者数 | |
| | | 経験10年以上 | 経験5年以上 |
| | | 2人以上 | 2人以上 |

イ 施設長予定者、主任保育士予定者について

- ・ 移管後の保育の安定性の面から、原則3年以上継続勤務することを移管条件としています。
- ・ 応募時点で予定者を雇用している必要はありませんが、予定者本人が移管条件等を理解した上で応募していることを確認します。

ウ 移管後の保育士必要配置数 (本市民間保育所基準)

| (人) | 0歳 | 1歳 | 2歳 | 3歳 | 4歳 | 5歳 | 合計 |
|--------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|
| 定員 | 0 | 8 | 8 | 14 | 17 | 17 | 64 |
| 保育士配置数 | 0.0 | 2.0 | 1.6 | 0.9 | 0.7 | 0.7 | 6 |

※ 令和2年4月時点の定員による必要配置数です。
 ※ 移管時の状況により、必要配置数が変わる場合があります。

受け入れ児童数について

- ・ 定員及び定員構成、受け入れ上限数などは、移管保育所の継承を基本とします。状況により、保護者の同意を得た上で変更可能な場合があります。
- ・ 障害児受け入れ児童数枠 (3人以上) の確保が必要です。

■ 令和4年度移管法人募集の詳細はこちら↓

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kosodate-kyoiku/hoiku-yoji/shisetsu/ikan/ikan-questionnaire.html>

6 保育園の概要

昭和50年に開園し、1歳児から5歳児までの保育を行っています。
定員64名のところ、現在45名の児童が在籍し、平日の保育時間は延長保育を含めて7:00～19:00となっています。
栄区の豊かな自然に囲まれた閑静な住宅街にある、広い園庭とこじんまりとした平屋建てのアットホームな保育園です。
交通機関はJR根岸線「港南台駅」「大船駅」京浜急行線「金沢八景駅」より、6つの路線のバスが利用可能です。
近くに瀬上市民の森、横浜自然観察の森などハイキングコースや公園が多数あります。四季折々の自然を感じる散歩や自己肯定感を育むムーブメント、リズム、泥んこなど子どもの安全と健康をねらいとした活動を、保育の中に積極的に取り入れています。

7 保育理念

～子どもたちの健やかな成長と幸せを願って～
上郷で育つ子どもが、「現在を最も良く生き、望ましい未来をつくり出す力の基礎を培う」ことができるように、愛情を持って接します。
一人ひとりが自分らしさを発揮できるように、良い環境の中で、心に響く体験と、人とのかかわりを大切にします。
地域の中の保育園として、保護者の良きパートナーとして、力を合わせて保育していきます。

8 保育方針

すべての子どもたちが、自分を「かけがえのない存在」と感じ、自身を持って生きていかれるように、保育者は手を携え、子どもたちが幸せに生きる権利を保障していく。

9 園目標

自然に触れ、のびのびと遊び、すこやかな体とやさしい心を育む。
自分なりに考え「やってみよう」とする気持ちを育む。

10 保育姿勢

一人一人を認め十分に受け入れ、安心して過ごせる環境づくりを心がける。
色々な体験を通して、豊かな感情が育つように援助する。
子育ての喜びを保護者や地域の方たちと共有し、地域社会の活性化に寄与していく。

11 園として大切にしていること

～ 花いっぱい 自然がいっぱい 笑顔もいっぱい 上郷保育園 ～

<自然>

園の周辺には公園や森があり、季節を存分に感じながら散歩を楽しんでいます。
園庭では多くの花や野菜を育て、ビオトープではメダカやエビが安心して生育しています。園庭の芝生はとても心地よく、感触を楽しめる人気のスペースです。リスや虫との出会いは、驚きと発見、生命の神秘につながっています。

<食育>

食べることは生きること。食を通しての心と身体の育ちを大切にしています。園庭の畑を活用して年間を通して栽培をしています。「キエーロ」で残食を使った肥料作りをし、とても良い畑の肥料になっています。自分たちで育てた野菜は、調理室で調理をしてもらい味わったり、保育室で調理をして匂いや音、見ることを通して味わったりしています。また、保護者と食べる大切さを共有できるように、お便りやレシピの配布、給食サンプルの掲示を行っています。

<地域交流>

近隣保育園との交流や、地域の方との交流を楽しんでいます。
近隣保育園とは、互いの園を行き来したり、一緒に遊びを楽しんだりしています。地域交流では、公園清掃を一緒に行ったり、園の行事にご招待したりして多くの方との触れ合いの機会となっています。現在は、活動を見合わせている部分もありますが、つながりを大切にしています。

<異年齢交流>

1歳児から5歳児間の交流を日々大切にしています。3、4、5歳児は異年齢保育を取り入れ、関り合う中で小さい児は大きい児に憧れ、大きい児は小さい児に優しくなり仲良くなっています。年長児は「保育園の代表」としての役割を楽しんでいる姿がたくさんあります。

